

フェルトダンプ LAN 端子の効果(3)(HP 収載)

—PC—

1. 始めに

前報(2)に引き続き、フェルトダンプ LAN 端子の効果を検討します。

2. フェルトダンプ LAN 端子の試聴計画

前報(2)において UTP 仕様の LAN ポートを有するルーターにおいて効果を認めました。その他の機器でもテストしたいところですが、LAN ポートが 1 箇所しかないものがあります。そこで LAN ポートをフリーにし、LAN ポートを使用しない再生を行ってみました。

対象として PC を選び、PC から次のような再生を行いつつ、LAN ポートの空きにフェルトダンプ LAN 端子を挿しこんでみます。

なお、PC は SSD の静音タイプで、LAN ポートは UTP 仕様であり、黒御影のボードの上にアリエナイザーを敷いて、その上に載せています。

PC→Sonica DAC

再生ソフトは TEAC の Hi-Res Editor で、音源は PC の SSD に収納したものを読み込んでいきます。

5.6MHzDSD TASCAM DA-3000 にて LiveExtreme のライブ配信録音

菊池洋子 J.S.Bach Goldberg 変奏曲

5.6MHzDSD TASCAM DA-3000 にて LiveExtreme のライブ配信録音

藤田恵美 Headphone Concert 21

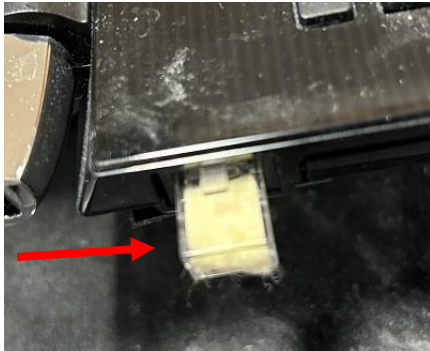
5.6MHzDSD TASCAM DA-3000 にて 78 回転アナログ盤

(ウルトラアートルコード UA1004) より録音

小川理子他 Oh lady be good 他

44.1KHz WAV CD (ナクソスジャパン KCD-2078) よりリッピング

稲岡千架 モーツァルト ピアノ変奏曲・ソナタ集



3. フェルトダンプ LAN 端子の試聴結果

PCのLAN空きポートにフェルトダンプLAN端子をLANポートに抜き差ししながら上記音源を再生して聴いていきました。

菊池洋子のGoldberg変奏曲は、フェルトダンプLAN端子ありで、打鍵が明瞭になり、力強さが際立ってきます。

藤田恵美のHeadphone Concert 21は、フェルトダンプLAN端子ありで、冒頭のギターがくっきりとし、ボーカルのヴィブラートなど、細かい表現が分かりやすくなり、ヴァイオリンもヴァイオリンらしく、ブロックフレーズのような笛の音のそれらしくなります。

小川理子の78回転盤からの録音は、フェルトダンプLAN端子ありで、ピアノの打鍵やギターのピックが明瞭になり、ドラムスがクリアーになり、ベースにたるみが引き締まってきます。

稲岡千架のCDリッピングは、フェルトダンプLAN端子ありで、打鍵のアタック感が向上し、余韻も明瞭になります。演奏には、スタンウェイではなく、ベヒシュタインのモデルのD-282が使用され、ヤング律で調律されているようなので、そういったスタンウェイにない雰囲気も感じられます。

4. まとめ

PCのLAN空きポートのフェルトダンプLAN端子を適用する効果を認めました。

以上